



鹿児島県

母子会だより



この広報誌は赤い羽根
共同募金の助成を受け
て発行しています。

令和5年6月17日(土)
市町村支部会長会



令和5年6月17日(土)
市町村支部
母子部リーダー
研修会



令和5年1月28日(土)
第2回市町村支部
母子部リーダー研修会
テーブルマナー講座



開聞岳とひまわり畑

107号

発行所 社会福祉法人 鹿児島県母子寡婦福祉連合会(鹿児島県社会福祉センター内)
鹿児島市鴨池新町1番7号 電話099-258-2984 FAX099-296-8123
URL <http://www.kaboren.jp/> E-mail kken-bosikai@orion.ocn.ne.jp

発行人 久保 郁子

令和5年8月18日発行

ごあいさつ

鹿児島県母子寡婦福祉連合会

理事長 久保 郁子



残暑お見舞い申し上げます。令和五年度も五か月が過ぎようとしています。会員の皆様にはお元気でお過ごしのことと思います。今年度は理事の改選時期にあたり、新しい役員が選任されました。私も引き続き理事長の任に当たらせていただき、気持ちも新たにひとり親家庭・寡婦の福祉の向上に努めて参ります。

さて、今年度は鹿児島県母子寡婦福祉連合会が創立七十周年を迎えます。九月五日の研修大会は七十周年の記念大会となり、担当の薩摩川内地区と準備を進めているところです。県内の母子寡婦福祉団体の意義、役割を再確認し、ひとり親家庭の福祉の向上と充実強化を図ることを目

的に開催いたしますので、多くの方々のご参加をお願いします。

一方、新型コロナウイルス感染症も五類感染症となり、引き続き感染対策を行いながらではありますが、母子の研修、母子寡婦父子家庭大運動会、長崎県佐世保市で全国及び九州地区母子寡婦福祉研修大会が開催されます。これまでの自粛生活がもたらした不安や孤立を払拭し、皆様とともに手を取り合いながらこれらの行事への参加とひとり親家庭や寡婦の方々と知恵を出し合い協力して、母子寡婦会の事業を実施してもらいたいと思います。

最後になりましたが、会員の皆様には熱中症やコロナウイルス対策、また災害への備えを怠らず健康に留意してください。また、関係者の皆様には、私たちの活動に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



鹿児島県母子寡婦福祉連合会

事務局長 前原 成行



はじめまして！ 四月に本会事務局長を拝命いたしました。前原成行と申します。現職時代は、小学校教員として子どもたちと日々葛藤し、退職後は鴨池公民館や鹿児島県社会福祉協議会を経て、縁あって本会で仕事をさせていたただいております。一期一会を大切に「ひとり親家庭でがんばっていらっしゃる方々」のために微力ながら尽力してまいりたいと思います。趣味は、家庭園芸とスポーツ観戦です。「好きな食べ物は、自分で手作りする。」をモットーにしております。日本ミツバチ飼育にも挑戦中で、百花ミツ収穫を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。



就任 ごあいさつ

牧園支部会長

松田 明美



昭和五十八年に母子会へ加入、四十年の時が流れ、現在寡婦会員となっています。子どもが小学生の頃までは研修会に参加、大学生の時は修学資金と助けていただきました。二十二年間、会員の為に尽くしてこられた南郷会長よりバトンを引き継ぐことになりました。これまではおんぶに抱っここの名ばかり会員でしたので、「どうしよう」が正直な思いです。会員の皆様にご協力をいただきながら、情報提供、活動への参加のお願いとお声かけ等に努めてまいります。



瀬戸内支部会長

重山 こずえ



十五年間、会長職を務められた高田弘子様より引き継ぎ、瀬戸内町母子寡婦会長として微力ではありますが、これまでのスキルを元に貢献できればと思っております。母子寡婦会の認知度を上げ、活動の場を広げ、母子も寡婦も共に楽しめて魅力ある会にしたいからと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

東市来支部会長

前田 満子

永きにわたり東市来支部会長をされてきた重信様より引き継ぐことになりました。会員の皆様と協力しながら、組織の維持継続に頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



龍郷支部会長

森田 啓子

二〇〇〇年に故郷に子ども達を連れて帰ってきました。その頃の龍郷町はあまり活動がなく情報を得る事も出来ませんでした。が、六年前自治体が再構築してくださり支援の元、現在に至っております。今年、年功序列で会長のポストが廻ってきました。自分達の若い頃には、出来なかった事を今の若い人達に伝え、少しでもお役に立てればと思っております。お母さんの笑顔が子ども達への最高のプレゼント。だと思っていますので、また、子どもの自立心を養い自己肯定の出来る子へと成長していく事を願いながら、益々母子会が遅くなる事を祈っております。今の社会情勢に適った母子会づくりも必要かと思っております。皆さんと共に頑張らせてください。よろしくお願い致します。

錦江支部会長

市来 政子

主人が病気で倒れ他界。私は仕事に就き七十歳で、くも膜下出血で四ヶ月の入院りハビリで元気になりました。母

子会員の子どもさんと運動会に参加し、楽しい時を過ごせました。そんな時、前会長より次の会長へとお願ひされしました。今まで母子会で楽しんできたその思いから役員の返事をしました。力はありませんが、皆様の力添えをいただき頑張ってみます。宜しくお願ひいたします。

南種子支部会長

土井 かおり

母子会へ入会して五年。大したこともしていない私に会長という大役を命じられた時、全力で「私には務まりません!」とお断りしましたが、二十年近く会長を務めた砂坂クニ様たつての願ひ。「そろそろゆつくりさせて欲しい」という思いを重んじ、引き受ける事を決意しました。若輩者ではありますが、一人でも多くの方が、後に、「この母子寡婦会があつて楽しかった!助かった!元気になった!」と思える団体活動が出来るように努めたいと思っています。若母子が寡婦を、寡婦が子どもを、母子と父子が協力して支えあう。子どもは未来を!そんな風に少し夢を見ている所です。

伊佐支部会長

迫 恵

初めまして、今年、伊佐市の会長に就任しました迫です。伊佐は冬は一番寒く、夏は暑い所です。生まれも育ちも伊佐で幼い頃から母子家庭で育ち、想い出に残るのは吉野公園であつた大運動会。楽しかったです。私も不幸にして主人が癌になり四十七歳で他界。当時高校一年、三年の子どもがおり、これからという時に心配しましたが、今はそれぞれ家庭をもち幸せに暮らしています。孫九人宝です。私は看護師として三十年余り勤めて退職、今後は会員と力を合わせ楽しい会になるように努力していきたいと思ひます。ご指導宜しくお願いします。

鹿屋支部会長

川添 みや子

母子家庭となつて早三十四年、今思えばアツ!!という間の年月です。二人の子どもはそれぞれ独立し、孫も元気に育つてくれています。この間、母子寡婦会には大変お世話なつてきました。この度会長の指名をいただきました。会には断り切れない御縁と御恩

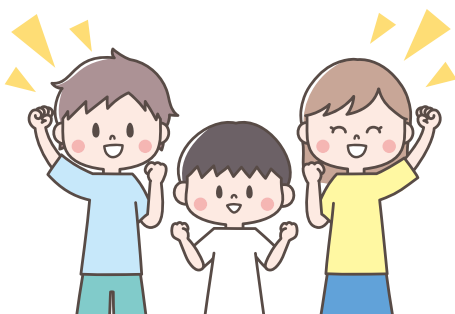
があります。今や故人となられた歴代の会長さんには多くを学び指導者としての姿勢に魅せられて参りました。少子高齢化時代の中を、後期高齢者中心の組織運営は行動するも努力も然ることながら、人生の中で培われてきた生き抜く知恵を会員同士出し合い、諸事を切り抜けてゆくことかと思ひます。微力ではありますが役員、会員と共に助け合い学び合う母子寡婦会活動を進めていきたいと思ひます。皆様、よろしく御指導ください。

肝属地区会長

大迫 郁子

会員の皆様、毎年猛暑続きでお身体は大丈夫ですか。さて、昨年より肝属地区の会長を務めています。以前は二市四町で三百人以上の会員がおりましたが、現在は一市二町で半分近くに減りました。コロナウイルス感染対策で三年程活動もできない状況でしたが、昨年は地区の研修大会を開催する事ができました。多くの来賓の方々をはじめ、会員の皆様の元気なパワーを貰う事ができました。会員の平

均年齢は上昇することばかりですが、できる範囲で頑張つていきたいと思ひます。皆様の応援を宜しくお願いいたします。



**会員さん
大募集中!!**

お問い合わせは県母連へ

099-258-2984

日帰り交歓研修会

第2回 令和4年11月26日(土)

参加者 19人

研修会コース

鹿児島中央駅
西口

美山陶遊館

かごしま水族館

御楼門

加治屋
まちの杜公園鹿児島中央駅
西口

美山陶遊館では手ひねりでの陶芸体験、お皿やカップなどにそれぞれ模様や絵を描いたり色づけしたり自分ごのみの作品に！また、釉薬も7種類から選べて皆さん出来上がりを楽しみに選んでいました。



ぼく

とうげしたいけれど、おさ
らをつくりました。いろをつ
けるところがたのしかったで
す。できあがったおさが、
いえにとどくのがたのしみで
す。すいぞくかんでは、もっ
とゆつくりみたかったです。
とくにじんべいざめがみた
かったです。

ぼくの母

子どもと陶芸体験ができ
て、楽しい時間を過ごす事が
できました。どのような器に
するのか、色・柄など二人で
試行錯誤しながら作り、出来
上がりが楽しみです。出来上
がった器にどんな料理を盛り
つけようかと、器の到着が待
ち遠しいです。
かごしま水族館や加治屋ま



ちの杜公園では、滞在時間が
短くもう少しゆつくり時間が
欲しかったです。

H・M

美山陶遊館にて、手ひねり
の陶芸で時計を作らせていた
だきました。子ども達もとて
も喜んでいました。一人一人
好きなキャラクターを絵に描
き切つて、色を塗り焼き上
がりがとても楽しみです。

Y・M

一番たのしかったところ
は、さらやコップをつくった
ところです。わたしは、くま
もんのおさら、いもうとは、
ぷうさんのおさらでした。わ
たしは、じょうずにつくれた
のではないかとおもしろい
た。そのりゆうは、おねえ



ちゃんと、いかにあげるから
です。おさがとどくのがた
のしみです。

木村 樹里

初参加でとても楽しみにし
ていました。いつもどこかに
出かけるのも母の私が運転な
ので、今回私ものんびりと
子どもと過ごす事ができまし
た。陶芸体験は初めての体験
でなかなか良いと思います。

日常とは違うふれあいが出
来た事、子どもが当たり前で
すが、ちゃんと成長している
事を改めて感じる事が出来た
研修会でした。次回も是非参
加したいと思います。



木村 燈弥

とうげしたいけれど、ぼ
くはおさらにすきなキャラ
クターの絵があるゾロをかき
ました。かんせいしたおさが
を見てすこしかんどうしまし
た。水族館では、イルカショー
で大ジャンプを見てうれし
かったです。この日、一番楽
しかったことはとうげいでお
さらを作ったことです。とど
くのがとても楽しみです。

M・S

会員の親子と参加させ
てもらいました。陶芸体験で
手ひねり体験や、水族館では
イルカショーと楽しい一日と
なりました。

令和4年度

母と子の

第3回 令和5年2月25日(土)

参加者 22人

研修会コース

鹿児島中央駅
西口

仙巖園

石橋記念公園

片平観光農園

江口蓬莱館

鹿児島中央駅
西口

仙巖園では、庭園で季節の花を楽しみ、薩摩切子のかけらでキーホルダー作りを体験、小さな切子のかけらをフレームの中に敷き詰め、世界に一つのオリジナル作品の出来上がり♪



榎田 愛美

陶芸体験で娘とおそろいの皿を形にしました。親子で陶芸をするのは初めての事だったので、とても楽しい時間となりました。出来上がりもとても楽しみです。自分達で作った皿で料理を盛りつけるのもまた、特別感があり良いと思いました。とても充実した一日になりました。

榎田 綾

陶芸は初めてで、思ったより楽しくて一ヶ月後の完成が楽しみです。早く作品を見たいなと思いました。その後、水族館でイルカショーを見に行きました。イルカショーでは、飼育員さんの言っている言葉を理解して、指示通りにするイルカが凄くて、飼育員

さんと息が合いイルカの頭の良さや魅力を知ることができました。

竹森 路佳

キーホルダーはうまくできたのでよかったです。はじめてのいちご狩りは、たくさん食べられて、楽しかったです。

竹森 陽子

天気にも恵まれた日帰り研修会。このような事がなければ、仙巖園での切子のかけらの細工体験やいちご狩りをする事もなかったと思います。日々の忙しさから少し離れて子どもと向き合いゆっくり過ごす事ができました。

白石 清美

初めての参加でした。コロナ禍で自粛が続きなかなく遠出もできなくて、気分転換になればとの思いでした。初めてのいちご狩り体験に娘は思っていた以上に楽しくて、美味しそうに食べていました。その姿に私も嬉しかったです。また、世界に一つしかないキーホルダーも一生の宝となると思います。

白石 紫音

さつま切子のかけらで星の形のキーホルダーを作りました。はいちを考えながら、上手に作れてとてもうれしかったです。いちご狩りは初めてだけど、とれたてのいちごはあまくておいしかったです。

S・M

初めての参加で薩摩切子にとても興味があり、キーホルダー作りが楽しみでした。とても綺麗でしたが、いざ作ると難しかったです。いちご狩りも初めてでしたが、親子二人では、なかなか出来ない事だったので楽しい一日になりました。

ここな

せんがん園は初めてで、キーホルダー作りも楽しかったです。いちご狩りも楽しい思い出になりました。



花岡 瑠奈

初めての、薩摩切子のキーホルダー作りは沢山の色や形があり一つ一つが細くて、枠の中に敷き詰めるのは大変だったけど、自分だけのオリジナルを作るのができて良かったし、楽しかったです。いちご狩りでは、とても甘くて美味しくて二十八個も食べてしまいました。今日は、楽しい一日になりました。

湯之上 陽菜子

初めて仙巖園に行き、きれいな切子で作るキーホルダーはてともかわいくて、楽しかったです。石橋記念公園でのお昼ご飯も自然いっぱい、ゆっくり過ごせました。一番楽しみにしていたいちご狩りは、おなかいっぱいになるまで食べてお持ち帰りもで



きて、とても満足でした。江口蓬菜館では地域の特産物を見たりして勉強になりました。

常友 こだま

キーホルダー作りでは、色あざやかなけらがたくさんあり、作り方が自由なため、友達にも教えてあげたいと思った。いちご狩りでは、食べるのが甘くておいしく、多くの人も楽しんでいました。移動のバスの窓から景色を見て楽しむことができて、いろいろな自然にふれ合えた。また交換研修会に参加したい。

常友 このは

キーホルダー作りは形でいっぱいなんだ。いろんな色のカケラをえらんで、その中から丸いわくに入れて作った。いちご狩りは、甘くておいしかった。おみやげのパックにたくさんつんだので、お

母さんに食べてほしい。つぎは、お母さんといっしょに行きたい。

福本 朝美

大きくて、綺麗なバスの車窓からは、照国神社や桜島も大きく見えました。仙巖園では薩摩切子のカケラでキーホルダーを作り、三者三様可愛く仕上がりました。片平観光農園さんでのいちご狩りに子ども達はお土産のパックに摘む事と、食べる事に夢中になっていました。自宅でジャムやアイス・ジュースにし、知人にお裾分けしました。普段なかなか四人揃うことも少なくなり、今回参加できて嬉しかったです。

福本 りん

きりこのかけらでアクセサリを作るのは、たのしいなあと思いました。いちごはあまくておいしかったです。



福本 穂乃花

仙巖園のさつま切子のかけらでアクセサリ作りを体験、キレイにできました。いちご狩りは、たっぷり採れたので、母がアイスにしてくれました。

福本 海里

いちごを三十三粒食べました。どのいちごもとてもおいしかったです。また参加したい。

ひおきつ子

歴史を感じる仙巖園で薩摩切子のかけらを使つてのキーホルダー作り、かけらをピンセットで一つずつ入れていくうちに会話をする事も忘れていました。出来上がりも満足！すぐにバッグに付けたくらいです。石橋記念公園でのお弁当もお天気に恵まれて暖かい風を感じ、ピクニック気分。日置市でのいちご狩り「おいしい」の連発で、童心



にかえり沢山いただきました。子ども達も満面の笑み。心も胃袋も満足した一日でした。

川上 長子

薩摩切子のキーホルダー作りを体験したくて研修に参加しました。きれいな色とりどりのかけらでオリジナルの作品ができました。大切に使用したいと思います。いちご狩り体験も美味しいいちごを沢山いただき、贅沢な楽しい一日になりました。

M・S

会員さんの母親の代理で参加しました。薩摩切子のキーホルダー作りは参加したかったもので、とても良かったです。また、子ども達はいちご狩りに大満足していました。

令和4年度 母と子の 地区交歓研修実施

令和4年11月5日(土)

「霧島市を巡る」

始良地区

場所…霧島神宮・霧島アートの森・霧島牧場

参加者…24人

(大人16人・子ども8人)

霧島神宮では、ウクライナ戦争の終息やコロナ収束など願いを込めてお参りをしました。霧島アートの森では、家庭や海から漂流してきたゴミでのリサイクル作品の展示に、SDGs、物を大切に使うことなどを改めて感じました。

令和4年11月23日(水)

「キャンドル作り体験」

日置地区

場所…玻璃と灯り

参加者…11人

(大人4人・子ども7人)

初めての体験でイメージしやすいように、事前に親へキャンドルの写真を送り(お

店のSNS等)を確認してもらいました。オリジナルの素敵なキャンドルができました。



令和4年10月22日(土)

「藍染体験」

大島地区

場所…よしかわ藍工房

参加者…11人

(大人6人・子ども5人)

植物からできている藍の染料で藍染め体験をしました。染めない所を紐で縛り、染料に5分漬ける。空気に触れさ

せ十分程風にさらす、これを三回繰り返す事で化学反応が起こり染まる。水洗し乾かして完成!「親子で体験できて良い思い出になった。」と好評でした。



令和5年3月5日(日)

「いちご大福づくり・ シーカヤック体験」

南薩地区

場所…前田いちご園・池田湖

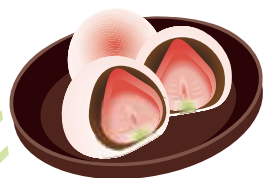
参加者…15人

(大人4人・子ども11人)

二回目のいちご大福づくりは、あんこを練る作業が一番大変です。いちごとあんこを丁寧に包みながら一個ずつ作りました。



シーカヤック体験では怖がっていた子ども達でしたが、自分達でパドルをこぎ始めると、スピードも自由自在に息を合せて進んでいました。覚えるのも早く、大はしゃぎ、慣れてくると色々体験したいとの声に予定になかったバナナボードやスワンボードにも挑戦!終わる頃には皆びっしり濡れて、時間を忘れて充実した研修となりました。





お悔やみ
伊佐市母子寡婦会の会長をされていました、児島良子様が七月二十四日に七十四歳で逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます。



令和五年三月二十八日に彫金をされている濱野亮様より一五、六〇〇円の寄付をいただきました。

寄付金
ありがとうございます
ございます

住居費を支援します！ ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付 (住宅支援資金貸付)のご案内

入居している
住宅家賃の実費
(上限4万円/月)を
貸付します

鹿児島県では、「母子・父子自立支援プログラム」を受け、自立に向けて意欲的に取り組むひとり親家庭の親に対し、家賃の支払いを支援する「ひとり親家庭住宅支援資金」の貸付を実施しています。

貸付対象者

下記のいずれにも該当する方

- (1) 児童扶養手当の支給を受けている者（若しくは所得が児童扶養手当支給水準の世帯の者）
- (2) 県又は市で実施している「母子・父子自立支援プログラム策定事業※」に基づくプログラムの策定を受けている者

※個別に面接を実施し、状況把握を行い個々のケースに応じた支援メニューを組合せて策定するプログラムです。

内 容

- 貸付金額** 入居している住宅家賃の実費（月額上限4万円）
貸付期間 最大12ヶ月
利 息 無利子
償還免除 本人の取り組みの結果、安定的な就労につながった場合は、1年間の就労継続後に償還を一括して免除します。

問い合わせ先

母子・父子自立支援プログラム策定について

- ◎鹿児島市にお住まいの方
鹿児島市子ども福祉課 TEL (099) 216-1260
- ◎鹿児島市以外にお住まいの方
お住まいの地域を所管する県地域振興局 または
鹿児島県子ども家庭課 TEL (099) 286-2766

住宅支援資金貸付について

社会福祉法人 鹿児島県母子寡婦福祉連合会
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号
TEL (099) 258-2984
ホームページアドレス <http://www.kaboren.jp/>



令和5年度 事業計画

9月5日(火)	創立70周年記念第70回 鹿児島県母子寡婦福祉研修大会
10月29日(日)	第50回母子寡婦父子家庭大運動会
11月18日(土)・19日(日)	全国母子寡婦福祉研修大会(長崎県)
11月24日(金)	第3回理事会



LINE公式アカウント始めましたので、
ぜひ!! **お友だち登録**をお願いいたします。



お友だち登録のやりかた

- ①LINE(ライン)アプリを開く
- ②画面下のホームを押す
- ③ホーム画面右上の友だち追加を押す

※友だち追加画面上のQRコードを押して県母連のQRコードを読み取る

夢を応援基金

ひとり親家庭支援奨学金制度



この奨学金は、ローソングループと全国母子寡婦福祉団体協議会が力を合わせ、ひとり親家庭の生徒さんを応援する給付型奨学金です。

- ◆奨学金額 … 月額3万円（給付型のため返還は不要）
- ◆対 象 者 … 中学3年生、高等学校1年～3年、高等専門学校1年～3年等に在籍する生徒
- ◆募集人数 … 全国400名（選考により決定）

今年度の募集は終了いたしました。

詳細につきましては全国母子寡婦福祉団体協議会のホームページにてご確認ください。

